1 条例の目的

屋外広告物法に基づき、「良好な景観の形成及び風致の維持」と「公衆に対する危害の防止」を目的として、屋外広告物の表示の許可に関する基準や、指導監督を徹底するための屋外広告物の登録制度について定めます。

2 条例の構成

- (1) 総則
目的、市・広告主・屋外広告業者・市民の責務
- (2) 屋外広告物等の許可
許可の申請、許可期間、許可申請手数料、変更・継続の許可、完了届
- (3) 屋外広告物等の管理
管理義務、管理者の設置、除却の義務
- (4) 屋外広告物等の制限
禁止区域、禁止物件、基準の設定、適用除外、許可の特例
- (5) 監督
許可の取消し、行政措置命令、除却協力員、除却した違反広告物の取り扱い
- (6) 屋外広告業
屋外広告物の登録、講習会の開催、業務主任者の設置、業者に対する指導・助言・勧告等、登録申請手数料
- (7) 雑則
審議会の意見聴取、立入検査、規則への委任
- (8) 罰則
罰金、両罰規定、過料

3 条例の概要（下線は市独自基準）

- (1) 総則
条例の目的である「良好な景観の形成及び風致の維持」について、市景観計画との連携による規制に取り組むことを明記します。
- (2) 屋外広告物等の許可
  - ①許可申請の手続きや提出書類に関する都条例の条文を整理し、都は施行規則で規定している「完了届」の提出を条例に規定します。
  - ②許可申請手数料の金額は、都条例の規定に準じます。
- (3) 屋外広告物等の管理
管理に関する条文を、ひとつの「章」にまとめます。
- (4) 屋外広告物等の制限
都が条例と施行規則で規定している屋外広告物等の制限に関する事項を整理します。
基本的に、都の制限に準じます。
- (5) 監督
市捨て看板防止条例の協力員制度を本条例に取り込みます。

3 条例の概要（続き）

(6) 屋外広告業

- ①市内で屋外広告業を営む者は、市の登録を受けなければなりません。
都の登録業者は、本市に届出をすることにより市内での営業を可能とします。
 ②登録申請手数料の金額は、都条例の規定に準じます。

(7) 雑則

市景観条例により既に設置している「景観審議会」を本条例に基づく市長の附属機関とします。

(8) 罰則

都の罰則規定に準じます。

4 独自基準の内容と考え方

項目	都条例	市条例	考え方
総則	景観計画との連携は明記していない。	景観計画との連携による規制に取り組むことを明記する。	平成23年度から景観行政団体として取り組んでいる景観行政と連携した、きめ細かな取組みを目指します。
屋外広告物等の許可	完了届の提出を施行規則で規定。	完了届の提出を条例で規定。	条例・施行規則の構成を整理し、手続きの根拠をわかりやすくします。
屋外広告物等の管理	許可や制限の章に分散して規定。	「管理」を抜き出して章を構成。	屋外広告物等の安全性や経年劣化を考える上で「管理」は重要な事項であるため、「章」にまとめて明確に規定します。
監督	違反広告物の協力員制度の規定はない。	市捨て看板防止条例の協力員制度を取り込む。	既存の制度で運用してきた協力員制度を継承します。
屋外広告業	登録申請の制度を規定。	都の登録業者は「登録申請」ではなく「届出」をする制度とする。	都に登録されている業者が改めて本市に登録するためにかかる費用的・事務的負担を軽減します。
雑則	屋外広告物審議会の設置を規定。	景観条例に基づく「景観審議会」を本条例に基づく市長の附属機関とする。	屋外広告物行政と景観行政をバランスよく連携させた、きめ細かな取組みを目指します。

5 意見募集のポイント

本市は平成23年度から景観行政団体となり、八王子市景観計画の運用を開始しています。屋外広告物の規制等について、景観行政と連携したきめ細かな取組みを目指していく考えです。

6 参考